

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年2月20日

事業所名 こばんはうすさくら 新松戸教室

保護者等数(児童数)47 回収数 45 割合 95%

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|------------------|---------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 42 | 2 | | 1 | 実際どう活動しているのか見ていないので何とも言えない。第2教室ぐらい広いと思う。丁度良い広さ。子どもは気に入っている。 | 規定以上のスペースを確保しております。天候の良い日は戶外活動で思い切り身体動かすプログラムを取り入れています。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 43 | | | 2 | 長いた職員がいなくなると不安になる。目が行き届いていると感じる。1対1で見てもらえると安心する。 | 職員移動の際は引継ぎなどをしっかり行いご不安のないよう努めます。職員の配置は常に基準以上です。専門的な支援を行っています。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 40 | 4 | | 1 | エレベーターはないが仕方ない。出欠のことが伝わっていない事が度々あった。子供が集みやすい環境になっている。わかりやすくなっていると思う。 | 2階の立地のためご不便をおかけしています。安全に落ち着いて過ごせる工夫を常にしています。おこさまがわかりやすい写真などを用いています。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 45 | | | | 子どもは大変気に入っているようです。 | 除菌消毒を徹底しております。また、色・音の与える心理効果なども踏まえた空間づくりに努めます。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 43 | | | 2 | 面談でお話しニーズに合った計画になっていると思う。実際にお話しできる機会が少ないのでわかりません。 | 面談日程はなるべくご希望に沿いたいと思っておりますが、それがかなわずご迷惑おかけしております。保護者様のニーズをもとに職員で話し合い計画を作成しています。 |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 42 | 1 | | 2 | 支援計画の控えが手元にないのでわかりません。子どもに合った内容にしたいと思っています。 | 面談時支援計画のお控えをお渡ししたと思われま。お調べしお渡しいたします。面談の内容によってはガイドラインの十分な説明ができていないことが多いかと思。出来る限りしっかりお伝えできればと思います。 |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 42 | | | 3 | 面談や日頃の会話から必要な内容を明確に示していただいている。送迎の時はお礼をうかがいます。 | 面談時しっかりとお伝えするお時間が確保できずご不便をおかけしております。出来る限り日々の課題に合わせた支援を行っています。 |
| | 8 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 42 | 1 | | 2 | 発達に合った内容。ヴァリエーションに富んでいる。長年通っていると同じ内容だから行きたくないと言うこともあった。 | 長年通っていただいている方には固定化しているように感じてしまうこともあるかと思。発達に合わせ同じ活動でも難易度を変えながらプログラムをご用意しております。 |
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | 3 | 35 | 7 | 必要性を感じていない。年齢的にまだ難しいと思う。 | こちらにつきましては、個人情報保護などの観点からも難しいのですが、兄弟児との交流などの機会は作りたくは計画しています。 |
| 保護者 への 説明等 | 10 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 43 | 2 | | | 契約時に説明を受けています。電子化でペーパーのためよくわからないことはありますが特に不便はありません。 | ご契約時、ご説明をしておりますがご不明点がございましたらいつでもご説明いたしますのでお声掛けください。 |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 42 | 1 | | 2 | よく覚えていないが、面談時ある程度の見解をお話いただいている。契約時に聞いている。面談をまだしていない。 | 面談時しっかりとお伝えするお時間が確保できずご不便をおかけしております。出来る限り日々の課題に合わせた支援を行っています。面談時には出来るだけしっかりと説明いたします。 |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか | 43 | 1 | | 1 | ペアトレも9月10月ぐらいが良い。平日開催なので仕事を休んで参加できない。土日にも行ってほしい。1度参加した方が良かった。 | 例年、たくさんの保護者の方にご参加いただきありがとうございます。次回は、土日開催できまますよう計画させていただきます。 |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 41 | 4 | | | 家での子供と療育での様子に違いがありそのことについてもう少し気にしてほしい。こちらから聞かないと課題についてわからないので伝えてほしい。 | お子さまの様子について十分な共有ができず申し訳ありません。連絡帳だけでは不十分なものもあるかと思。なるべくお電話などでも対応させていただければと思います。 |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 44 | 1 | | | しっかりとアラインして状況の理解に努めてもらえる。年2回は面談があるので相談しやすい。漠然とした不安が和らぎました。以前の方がいろいろ相談できた。 | きめ細やかな支援に努めてまいります。面談は随時お受けします。お申し付けください。 |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 40 | 2 | | 3 | 平日開催が多いので、あまり参加できず残念です。セラピストの相談はとて有意義でした。小学生の保護者の話を聞いてみたいです。 | 平日お仕事をされている保護者様にはなかなかご参加いただくことができません。申し訳なく思。来年度は土曜開催の保護者会などを検討いたします。 |
| | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 42 | 3 | | | リトムの内容が先生によって差があると感じます。LINEのレスポンスが早く助かっています。面談を申し入れればすぐ対応して頂いています。 | リトムへの記入につきましては、その日の活動の状況により、お子様への指導を優先しております都合上記内容が不十分なものもありました。今後は、電子化などを検討していく予定です。 |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 43 | 2 | | | LINEでの欠席連絡ができています。SNSルールなど効果的に使用できている。出欠に関して連絡漏れがあった。夏場の車置き去り発生を防ぐため徹底してほしい。 | 出欠の管理につきましても、伝達ミスが起こらないよう注意してまいります。 |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 44 | 1 | | | Instagramや活動写真をもっと楽しみにしています。子どもの状況を詳しく聞きたいです。 | 年4回だったお便りもできる限り発行回数を増やし、活動の様子をできるだけお伝えできるようにします。 |
| 19 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 44 | 1 | | | | | |
| 非常時 等の 対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 40 | 1 | | 4 | 緊急時の携帯番号が流山教室になっていた。 | 訂正したものを配りました。4月には新しい年度のものをご配布します。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 38 | 1 | | 6 | 親も参加する引き取り訓練などあれば参加してみたい。避難訓練のことを話していた。会社員など活用されている。 | 引き取り訓練など計画します。定期的に避難訓練を行っています。 |
| 満足 度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 41 | 3 | | 1 | 気分にもありますが楽しそうに通っています。長年通っていると新しいプログラムが必要かと思。 | 必要な内容を残しつつ、新たなプログラムを取り入れます。 |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 43 | 2 | | | 欲を言えばIT化を進めてほしい。職員によって対応のばらつきがある点は改善してほしい。送迎時に1分でもいいから様子聞きたい。 | IT化は今後の課題であります。それにより対応のばらつきも改善できるかと思。いますし、お子様の様子についての共有もやすすぎるのとは思っています。 |

927 36 35 37

90%

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 こばんはうすくら 新松戸教室

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|--|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 7 | 0 | 十分なスペースを確保するため、午前午後の2部制での療育を行っており定員の半分ずつでの活動を行っております。 | 静の活動、動の活動ごとにスペースをコーナー分けするための安全でアレンジ可能な仕切りなどの工夫を提案中です。 |
| | 2 職員の配置数は適切であるか | 5 | 2 | 午前クラスは児童2名に対し1名の指導員、午後のクラスは児童3名に対し1名の指導員を最低ラインとして配置しております。 | 指導員の経験や指導力なども踏まえた配置を行います。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 7 | 0 | 活動の流れに合わせた動線を意識した環境設定になっております。 | 構造上、児童トイレの入り口に段差がございますので十分注意し児童を誘導いたします。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 6 | 1 | 明るく、落ち着く空間となるよう、教室の配色などにも配慮しております。 | 職員によって、お掃除の徹底の意識の差があり、不十分なこともある。チェックするツールなどを用意しました。 |
| 業務改善 | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 5 | 2 | 定期的に行ってはおりますが、振り返りした内容を具体的に改善につなげられているかといえはまだ不十分なところがあります。 | 業務時間の確保ができないことがあるので、定期的な振り返りの時間を定めてまいります。 |
| | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 7 | 0 | 評価表集計結果をもとに、改善のための会議を行っています。 | すべてのご意見に対し、納得のいく改善に至らないこともあります。チェックするツールなどを用意してまいります。 |
| | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 7 | 0 | こちらにて公開しております。 | |
| | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 7 | 0 | 本部スーパーバイザーによる定期的な評価をしております。 | |
| | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 7 | 0 | 月1回以上の職員研修を行っております。 | 外部研修への参加も積極的に行っていきたく思います。 |
| | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 7 | 0 | 保護者様のニーズの聞き取りを大切にしています。 | アセスメントのためのスケジューリング調整を効率よく行えるようIT化など取り入れていくための準備を行っております。 |
| | 11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 7 | 0 | 使用しております。 | アセスメントツールをより状況を把握しやすい形に改善してまいります。 |
| | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 7 | 0 | ガイドラインから選択し支援内容を設定しています。 | すべての職員がガイドラインを理解し支援が行えるよう研修を行う必要があります。 |
| | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 7 | 0 | 集団プログラムの中での個別対応を行っています。 | すべての職員が計画を理解し支援できませんようカンファレンスを行います。 |
| 適切な支援の提供 | 14 活動プログラムの立案をチームで行っている | 6 | 1 | | チーム全体でというよりは、数名の決まった職員での立案になりがち。 |
| | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 7 | 0 | 年間スケジュールにのった活動プログラム設定をしています。 | 1年サイクルで計画しているため、数年通う児童にとっては固定化していると感じることもありそ |
| | 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している | 7 | 0 | 個別活動は来年度よりクラスによって行ってまいります。 | 個別活動を取り入れた計画の作成も積極的に行っていきたく思います。 |
| | 17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 7 | 0 | 毎日行っています。 | 確認する時間が不十分なこともあるため業務の効率化などを回り時間を捻出しております。 |
| | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 7 | 0 | 毎日行っています。 | 終了後は送迎業務などがあり振り返りの十分な時間が取れないことも多々あるため共有のためのツールを作成しました。 |
| | 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 7 | 0 | できるだけ詳細な記録を行っています。 | |
| | 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | 7 | 0 | 面談時行っています。 | 面談をオンラインで行えないか等のご意見をいただいています。できる限り対応させていただきますと思っています。 |
| 関係機関や保護 | 21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 7 | 0 | 開催されたときには、児童発達支援管理責任者と現場指導員の2名で参加しています。 | |
| | 22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | 7 | 0 | 地域の子育て支援への協力連携をしています | |
| | 23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | 0 | 7 | 現在対象となる児童がおりません | |
| | 24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | 0 | 7 | 現在対象となる児童がおりません | |
| | 25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 7 | 0 | 情報共有させていただいている園が数園ございます。 | |

| | | | | | | |
|------------|----|--|---|---|---------------------------------------|--|
| 保護者との連携 | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 7 | 0 | 必要に応じて、保護者様を通じておこなっています。 | |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 7 | 0 | 機会があれば参加しています。 | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 0 | 7 | 現在は交流を行っていません。 | プライバシー保護の観点などから交流などは難しい場合があります。兄弟時参加の活動など案が得ていきたいと思えます。 |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | 7 | 0 | 機会があれば参加しています。 | |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 7 | 0 | 連絡帳やlineなどで行っています。 | 共通理解が不十分とのご意見もいただいておりますので共有しやすい方法など準備中です。 |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | 7 | 0 | 年一回数日にわたり開催しています。 | 開催後アンケートなどでご意見をいただき、翌年のプログラムを充実させていきたいと思えます。 |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 7 | 0 | できる限り丁寧な説明を心がけております。 | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 7 | 0 | 面談を行いご説明しています。 | ガイドラインのご説明は不十分なことがあると感じています。説明を丁寧に行ってまいります。 |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 7 | 0 | ご希望に応じ、随時行っています。 | 時間の調整時、ご希望に添えないことがありご迷惑をおかけしています。電話による相談、オンラインでの相談などを取り入れてまいります。 |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 7 | 0 | 保護者会などで、自由懇談の時間などを設けています。 | 父母会発足の準備をしています。保護者同士の連携にお力添えできればと思えます。 |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 7 | 0 | 可能な限り対応しています | 迅速かつ適切な対応という部分では不十分なことがあります。特にIT化というご要望についてはもう少しお時間をいただければと思えます。 |
| 非常時等の対応 | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 7 | 0 | 年4回のお便りを発行しています 活動プログラムは毎月配布しています。 | |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | 7 | 0 | 十分注意しております。 | とくに、多くの方が目にするSNSへの投稿などを行うときは細心の配慮を行います。 |
| | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 7 | 0 | 電話相談やLINEでの相談など伝達しやすいような工夫を行っています。 | |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 0 | 7 | 町内会や近隣の大学などが主催する行事へ参加しています | |
| | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 7 | 0 | 職員間での周知は行っています。 | 保護者への周知が不十分な部分がありますので、書面での周知など計画してまいります。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 7 | 0 | 定期的に避難訓練をしています。 | 保護者様から、引き取り訓練などのご提案をいただいておりますので次年度も継続してまいります。 |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | 7 | 0 | 確認しております。 | |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 7 | 0 | 徹底してアレルギー対策を行っております。 | 保護者様にご協力をお願いしながら対応してまいります。 |
| 非常時等の対応 | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 7 | 0 | 行っています。 | ヒヤリハットからの気づきを支援に生かします |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 7 | 0 | 定期的に行っています。 | |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 5 | 2 | 身体拘束についての職員研修を行っています | 該当する児童が少ないため、事前の説明を十分に行っていない場合もありますので初回アセスメント時などにしっかりと説明をしております。 |